



公益社団法人

日本工学アカデミー
THE ENGINEERING ACADEMY OF JAPAN

「政策立案のための科学」プロジェクト公開研究会

第188回 談話サロン EAJ「政策立案のための科学」プロジェクト 第2回 公開研究会

日時 2019年8月1日(木) 13:30 - 16:45

会場 御茶ノ水ソラシティカンファレンスセンター 1階 会議室

東京都千代田区神田駿河台4-6 TEL 03-6206-4855

JR 中央線・総武線「御茶ノ水」駅 聖橋口から 徒歩1分
東京メトロ千代田線「新御茶ノ水」駅 B2 出口【直結】

(<https://solacity.jp/cc/common/pdf/access.pdf>)



【テーマ】公共政策におけるAIの活用可能性を探る

【開催趣旨】

AI、ビッグデータ利用等の情報技術が発展し、社会のさまざまな領域でその活用事例が登場しています。政府はデジタル・ガバメント実行計画を推進するとともに、前の通常国会でデジタルファースト法が成立するなど、行政サービスの効率化を目指しています。また根拠に基づく政策形成(EBPM)も全国的に取り組みられています。国レベルの行政においてもAI等情報技術の利活用は目前の課題となりつつあります。一方で、民間部門におけるAI等技術開発や一部自治体におけるAI導入の実証実験の進展に比べると、国の行政の特性とも関連して、AI等情報技術の利用は必ずしも進んでいないことも事実です。

本公開研究会では、「公共政策におけるAIの可能性を探る」と題して、行政分野におけるAI等情報技術のあり方、利活用の可能性、行政自身の変革の必要性、克服すべき諸課題について検討します。

【プログラム】

(開場 13:00)

司会進行：小林信一(プロジェクトリーダー)

(1) 開会・趣旨説明 13:30 - 13:40

小林信一 EAJ 会員/プロジェクトリーダー

(2) 公共政策におけるAI等情報技術の活用事例 13:40-14:40

日立と京都大学による取り組み事例 13:40-14:10

広井良典 京都大学こころの未来研究センター・教授

福田幸二 日立京大ラボ・主任研究員

文科省科学技術・学術政策研究所(NISTEP)の活用事例 14:10-14:40

伊藤裕子 EAJ 会員/文科省科学技術・学術政策研究所・主任研究員

(3) 基盤となるAI等情報技術の動向 14:40-15:10

複雑社会における意思決定・合意形成支援技術の開発動向

福島俊一 科学技術振興機構(JST) 研究開発戦略センター(CRDS)・フェロー

<休憩>

(4) [対談] 公共政策におけるAIの可能性と限界を探る 15:30-16:10

山下恭範 文科省科学技術・学術政策局科学技術・学術戦略官/政策科学推進室参与

大土井智 日立製作所研究開発グループ技術戦略室・シニアストラテジースタッフ

(モデレータ) 小林信一

(5) 全体討論 16:10-16:40

(6) 閉会 16:40-16:45

演題は仮題です。

講演者は追加される可能性もあります。



公益社団法人

日本工学アカデミー
THE ENGINEERING ACADEMY OF JAPAN

「政策立案のための科学」プロジェクト公開研究会

【参加申込方法】

- ・参加費 無料
- ・定員 50 名（先着順）
- ・参加申込の締切：2019年7月29日（月曜日）
- ・参加申込の方法：下記参加申込書をファックスでお送りください。または、必要な情報をメールでお送りください。
- ・参加申込書送付先：ファックス 03-6811-0587
メール academy@ej.or.jp
- ・参加証は発行しませんので、直接会場にお越し願います。
(定員を超えた場合には、ご連絡いたします)
- ・問合せ先：公益社団法人 日本工学アカデミー事務局
メール academy@ej.or.jp , 電話：03-6811-0586 , ファックス：03-6811-0587

参加申込書

2019年8月1日(木)の第188回談話サロン EAJ「政策立案のための科学」PJ第2回公開研究会に参加申し込みます。

ご氏名：_____ ご所属等：_____

EAJ会員・賛助会員・非会員(該当に○)

連絡先(電話 or メールアドレス)：_____

※7月29日までに申し込みください。

ご意見・ご要望等(適宜)